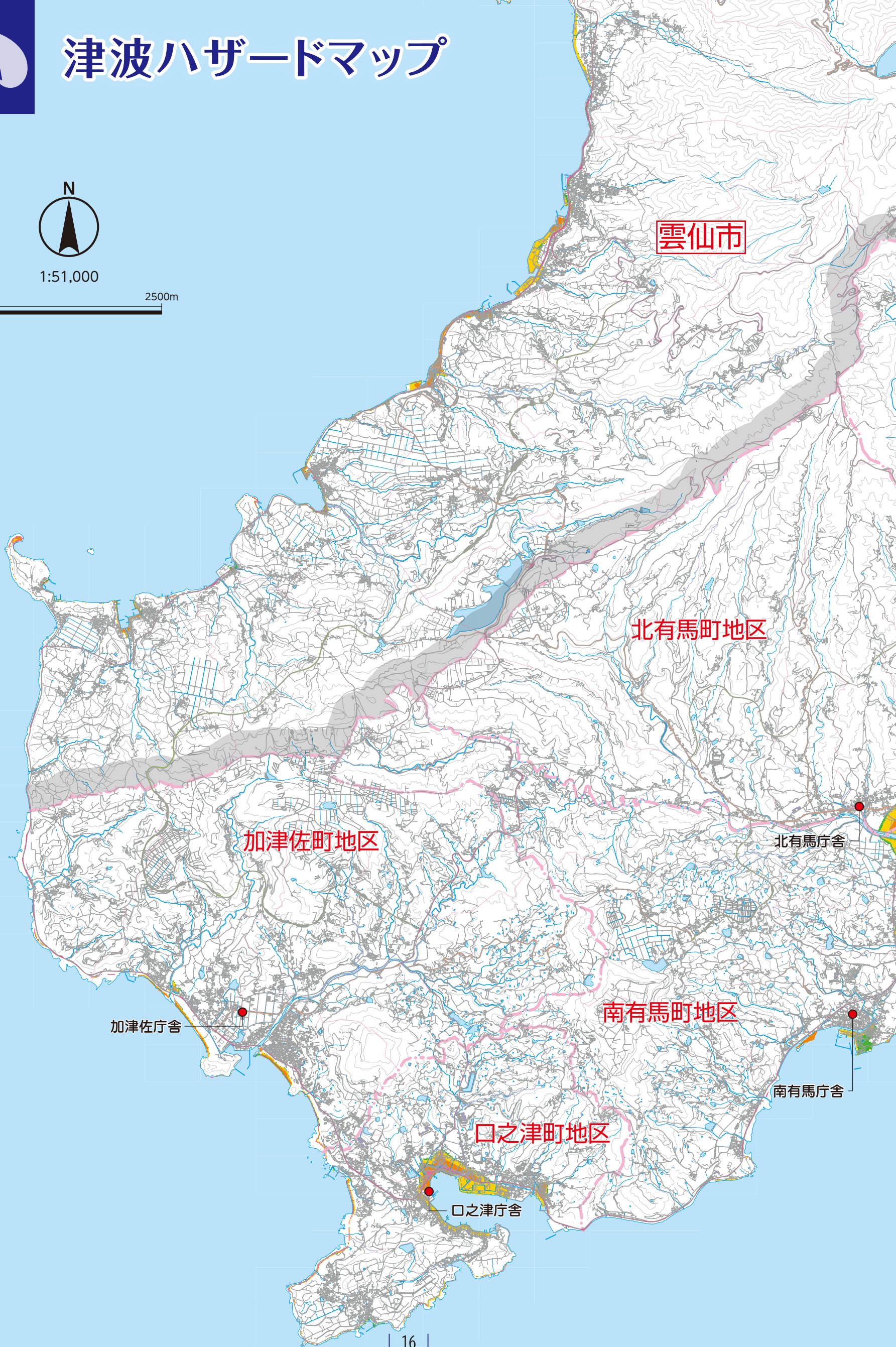




津波ハザードマップ



1:51,000





【津波浸水想定レベル】

| 浸水深区分 | 区分の考え方 |
|---------------|-------------------------|
| 5m以上 | 木造家屋のほとんどが全壊する |
| 2m以上～5m未満 | 津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなる |
| 1m以上～2m未満 | 避難行動がとれなく(動くことができなく)なる |
| 0.3m以上～1.0m未満 | |
| 0.3m未満 | |

選定した最大クラスの津波について

平成26年3月に長崎県が公表した、長崎県沿岸に最大クラスの津波をもたらすと想定される5つの津波断層モデルに加え、本改訂版では、国土交通省・内閣府・文部科学省が平成26年8月に公表した「日本海における大規模地震に関する調査検討会」の西山断層及び北方延長部の断層 (F60) 大すべり左側による津波断層モデルを選定しました。

<選定した最大クラスの津波>

1)平成26年3月公表 (第1版) で選定した津波断層モデル

- ①南海トラフ ケース5
- ②南海トラフ ケース11
- ③大村-諫早北西付近断層帯
- ④雲仙地溝南縁東部断層帯と西部断層帯の連動
- ⑤対馬海峡東の断層

2)今回 (第2版) で追加して選定した津波断層モデル

- ⑥西山断層及び北方延長部の断層 (F60) 大すべり左側

平成28年10月31日 長崎県公表より引用